

設定

BANG & OLUFSENアプリをダウンロード

製品をセットアップするには、Apple App Store または Google Play ストアから Bang & Olufsen アプリをダウンロードします。

このアプリでは、Beosound Stage をセットアップして最大限に活用することができます。

Bang & Olufsen アプリを最初に起動すると、ユーザーアカウントの作成を求められます。

スピーカーを設定するには、クリックして新しい製品を追加します。すでにアカウントをお持ちの場合は、設定の下に表示されます。



BANG & OLUFSEN APP

BEOSOUND STAGE を壁に取り付ける



壁にネジを固定する

同梱のポスターを使用して、ネジの穴の位置をマークします。

壁のタイプと使用しているネジに適した穴を開けます。

同梱の調整カラーを使用してネジを壁に固定します。

最小負荷 30kg、ネジ頭 7mm のネジを使用することをお勧めします。

ケーブルを接続する

Beosound Stage 背面のカバーを外します。

接続用の電源や HDMI などの関連ケーブルを接続します。

必要に応じて側面のプラグをブリッジと交換し、ケーブルが収まるようにします。

壁に取り付ける

Beosound Stage を慎重に持ち上げ、壁のネジの位置まで移動させます。

十字型の穴の中央をネジに合わせます。ネジが所定の位置に差し込まれるように、十字型の穴の上部からスライドさせていきます。平らでない壁に Beosound Stage を取り付ける場合は、同梱のフェルトチップを製品の背面にあてることをお勧めします。

BEOSOUND STAGE をテーブルや棚に置く



ケーブルを接続する

Beosound Stage 背面のカバーを外します。

接続用の電源や HDMI などの関連ケーブルを接続します。

必要に応じて側面のプラグをブリッジと交換し、ケーブルが収まるようにします。

BEOSOUND STAGE を WI-FI に接続する

Bang & Olufsen アプリから、Google Home アプリに移動してスピーカーを設定します。設定後、Bang & Olufsen に戻って仕上げを行います。

BEOSOUND STAGE の使い方

BEOSOUND STAGE の基本的な操作

Beosound Stage のボタンの使用方法をご説明します。

タップしてミュージックを再生および一時停止します

垂直矢印をタップして、音量を上げたり下げたりします

水平矢印をタップして、次のトラックと前のトラックを切り替えます

Bluetooth ボタンを長押し（1.5 秒）して、ペアリングを開始します

Bluetooth ペアリングがオンの場合、Beosound Stage はデバイスの Bluetooth 製品リストに表示されます

Beosound Stage を TV に接続すると、TV の音声再生されます。一部のモデルでは、TV のセットアップメニューのスピーカー/サウンドから HDMI ARC サウンド出力を選択する必要があります。

リスニングモード

番組の内容に最適なリスニングモードを選択できます。

TV - 会話に基づいてコンテンツを最適化します。テレビ番組、ニュース、ポッドキャストに最適です

ミュージック - 正確なステレオサウンド体験を提供します

ムービー - 映画やスポーツを見ているときに、臨場感あふれる部屋いっぱいに広がるサウンド体験を提供します

ナイトリスニング - 静かな音と最大音量の間のレベルの差を減らして、ダイナミクスの急激な変化を減らします

なし - 追加の処理なしで「ピュアな」サウンドを提供します

リスニングモードは、Upmix、Virtualize、LFE（低周波エフェクトチューニング）、およびコンテンツプロセッシングを調整することでパーソナライズできます。

Upmix - 入力が 2.0ch ステレオ音源の場合、信号をセンターに発生させます。入力信号が 3.0ch 以上の場合、Upmix をオン/オフに切り替えても変化はありません。

Virtualize - サラウンドおよび高い位置にスピーカーを追加設置したような効果を生み出します。この効果は、BeoSound Stage の真正面に座っていない場合にはあまり感じられませんのでご注意ください。

LFE チューニング - 入力信号の LFE チャンネルをオン/オフに切り替えます。オーディオ信号ミックスに左右されるため、この制御機能が可聴域に対して、ほとんどまたはまったく影響を及ぼさないオーディオ信号やインスタンスが多くありますのでご注意ください。

コンテンツプロセッシング - 信号のダイナミクスを制御します。静かな音と最大音量のレベルの差を減らしたい場合は、ナイトリスニングを「HIGH」に設定します。この操作を行うことにより、音量設定に関係なく、静かな音が大きくなり、大きな音が静かになりますのでご注意ください。

製品の設定メニューで各ソースにリスニングモードを割り当てることができます。

ソース

お使いの Beosound Stage の接続部分には、次のソース入力があります：

TV 接続用 HDMI ARC

デジタルメディアプレーヤーなどの別の外部デバイス接続用 HDMI-IN

L/R アナログ信号接続用 3.5 mm ライン入力ミニジャック

ミュージックアプリを接続する

Apple AirPlay 2、Chromecast、または Bluetooth を使って、お気に入りのミュージックアプリを Beosound Stage に接続し、ワイヤレスで再生します。

Bluetooth ボタンを長押し（1.5 秒）して、ペアリングを開始します。Bluetooth のペアリングがオンの場合、Beosound Stage がデバイスの Bluetooth 製品リストに表示されます。

MULTIROOM

Multiroom を使用すると、さまざまなワイヤレススピーカーを 1 つのシステムにシームレスに接続できます。Beolink Multiroom、Apple AirPlay 2、Chromecast などの統合プラットフォームで、スピーカーをまとめて、または個別にコントロールできます。

さまざまな操作

DOLBY ATMOS

Beosound Stage には Dolby Atmos® が搭載されており、オブジェクトベースのオーディオコンセプトを実現しながら、迫力のサラウンドスピーカーとオーバーヘッドスピーカーで臨場感あふれるオーディオ体験を提供します。

単にスピーカーから複数のチャンネルを直接再生するのではなく、完璧な音場をカスタムで「レンダリング」することで、劇場のサウンドをスピーカーシステムと組み合わせて最高の体験を得ることができます。

オーバーヘッドサウンドを再現する機能は、リアルな Atmos サウンドを実現するための重要な要素です。サラウンドバーチャライザーは、入力マルチチャンネル信号のサラウンドおよび高さ方向チャンネルを処理して、包み込むようなバーチャルサラウンド効果を作り出し、サウンドバーのフォームファクターを補正します。これらのチャンネルがない場合（例えば、2チャンネルのステレオの場合）は、処理のアップミックスの部分で合成されます。これは、サウンドがフルサラウンドシステムから鼓膜に到達するまでの方法をシミュレーションするオーディオ処理を使用して行います。

座っている時にサウンドバーが耳の高さか、それより少し上にある場合に、最適なサウンド効果を得ることができます。できるだけ中央に座るようにすることも重要です。端の方に座ると、サラウンドバーチャライザーの効果は薄れます。最適な結果を得るには、サウンドバーをキャビネットや棚の下に取り付けないようにしてください。反響や反射が起こり、リスニングポジションのサウンドに干渉する原因になります。

ライトインジケータ

ライトインジケータは製品のステータスを示します。

| | |
|---------|------------------------------------|
| 白に低速点滅 | 起動 |
| 白に点灯 | ネットワークに接続完了、使用可能 |
| 青の高速点滅 | Bluetooth ペアリング中 |
| 数秒間青に点灯 | Bluetooth 接続完了 |
| 数秒間赤に点灯 | Bluetooth接続失敗 |
| 青に点灯 | ネットワーク未設定 |
| 黄色に高速点滅 | ネットワークのセットアップ準備完了 ソフト AP / WAC モード |
| 黄色に低速点滅 | ネットワークに接続しています |
| 黄色に点灯 | ワイヤレス接続レベル中 |
| 赤に点灯 | ワイヤレス接続レベル低 |
| 赤の高速点滅 | ワイヤレスネットワーク接続失敗 |

カバーを取り外す

ファブリックカバーを取り外すには、アクセサリボックスに同梱されているツールを使用します。

ファブリックカバーとスピーカーフレームの間の溝にツールの長い脚を挿入します。

90度回転させて、フックをファブリックカバーの下側に引っ掛け、カバーが外れるまで静かに持ち上げます。

カバーのノブをスピーカー前面の穴に合わせると、カバーを再び簡単に取り付けることができます。軽く押して、所定の位置に収まるようにします。

工場出荷設定にリセット

フレームの後ろのスピーカーの背面にある設定ボタンを押し続けると、工場出荷時の設定にリセットできます。ステータス LED が赤色に点滅するまで押し続けます。サウンドバーはリセットプロセスを開始し、約1分後に Beosound Stage の初回セットアップを行う準備が整います。

セキュリティ上の理由から、スピーカーが新しい Wi-Fi ネットワークに移動した場合は、工場出荷設定にリセットする必要があります。

LG OLED TV を BEOREMOTE ONE に接続する

LG OLED TV を BEOREMOTE ONE に接続する方法

LG C9 OLED TV（またはそれ以降の互換バージョン）をお持ちの場合は、Beoremove One を使用して TV と Beosound Stage の両方を操作することができます。これにより、MyButton や、サウンドモード、テレビ、オーディオソースへの直接アクセスなど、Bang & Olufsen のすべての機能を体験することが可能です。

インストールには、次のものがが必要です。

- Beosound Stage と LG TV 画面を接続する、通信/操作用の LAN 接続ケーブル
- Beosound Stage と TV 画面の eARC 対応 HDMI 端子を接続する、HDMI ケーブル（HDMI ケーブルは、Beosound Stage のアクセサリボックスに同梱されています）
- Bang & Olufsen アプリにアクセスするためのモバイルデバイス

ステップ:

1 - LG 画面の初回セットアップを行います。TV がネットワークに接続されていることを確認してください。

2 - TV の接続メニューに進みます。HDMI デバイス設定で「自動デバイス検出」を無効にして、Beosound Stage に接続された HDMI デバイスを Beoremove One で操作できるようにします。

3 - これで Beosound Stage をセットアップする準備が整いました。モバイルデバイスで Bang & Olufsen アプリを開き、新しい製品として Beosound Stage を追加して、初回セットアップを行います。ここでは、物理的なインストール、HDMI ケーブル、ネットワーク接続についての案内があります。

4 - Beosound Stage（イーサネット TV 入力マークの端子）と TV（LAN マークの端子）を LAN ケーブルで接続します。

5 - TV LG Content Store に移動し、Bang & Olufsen アプリを TV にダウンロードして起動します。画面上の指示に従ってください。TV を再起動し、LG リモートでオンにするように求められます。

6 - Beosound Stage と Beoremove One をペアリングモードに設定し、相互に接続できるようにします。

Beosound Stage: Bluetooth ボタンを長押し（1.5 秒）して、ペアリングを開始します。
Beoremove One: [List] - [Settings] - [Pairing] - [Pair] の順に押します。

Beoremove One を初めて使用する場合は、まず言語を選択してください。その後、自動的にペアリングモードになります。

7- 完了しました！ Beosound Stage と LG C9 以降の OED TV を Beoremove One で操作する準備ができました。

将来、Beosound Stage を別の TV に接続する場合は、Beosound Stage を工場出荷設定にリセットする必要があります。

BANG & OLUFSEN TV アプリ

Bang & Olufsen TV アプリは、サウンド設定やスピーカーグループなどの特定の Bang & Olufsen 設定や、Beoremove One による LG C9 TV（またはそれ以降のモデル）の操作を可能にする LG Content Store のアプリです。

◁を押してホームメニューを呼び出し、<と>を使用することで見つけることができます。

テレビが工場出荷時の設定に復元された場合、Bang & Olufsen TV アプリを再インストールする必要があります。Beoremove One は Bang & Olufsen TV アプリがインストールされていないテレビでは動作しません。
アプリは LG Content Store にあります。

Bang & Olufsen TV アプリのインストール方法

これには LG リモートを使用する必要があります。

TV LG Content Store に移動し、Bang & Olufsen アプリを TV にダウンロードして起動します。画面上の指示に従ってください。TV を再起動し、LG リモートでオンにするように求められます。

Beosound Stage と Beoremove One をペアリングモードに設定し、相互に接続できるようにします。

Beosound Stage を LG OLED TV に接続する方法については、[「LG OLED TV を Beoremove One に接続する方法」](#)の記事をご覧ください。